



サルビア

令和3年5月7日

第5号

ICT活用 子どもたちも教員も勉強です!! ～一人一台端末活用に向けて～

今年度、児童一人につき1台タブレット端末が配布され、授業を中心に様々な学習場面で活用することとなりました。伊勢崎市では「いせさきGIGAAL（ギガール）スクール構想」を作成し、4つのステップでICTの活用を推進します。令和3年度は『STEP 1』、タブレット端末に触れ、基本的なスキルを身に付けることからスタートです。そのために、教員もタブレット操作の研修を持ちました。教員も勉強です。



授業のどんな場面で使うことができるかな？

みんなの作品をお互いに見合うこともできるんだ。すごい！



3年生がパソコン室で初めての授業です。

ベネッセICTサポート支援員の平井さんにキーボードの基本操作を教えてくださいました。

画面を見ながら、平井さんの指示を聞きます。集中しないと大切なことを聞き漏らしてしまうかもしれません。耳も、目も、手も動かして、まさに全集中です。



パソコン室前に脱いだ上履き。整然と揃えられています。世の中は変化するけれど、変わらない大切なこともありますね。

スペースキーって言うんだね。ちゃんとメモをとって覚えるよ。

パソコン室は席と席の間にアクリル板を設けています。



赤堀東小 ～児童集会の風景～

全校児童勢揃いで集会活動を行うことは難しいため、4月27日の児童集会は放送で行いました。各委員会の代表がテレビ画面を通じて活動内容やお願い事など発表しました。決められた時間の中で要点を押さえ、はきはきと伝えることができました。

『伝える』ことは難しいことです。『伝える』内容をしっかり理解していること、『伝える』スキル(技術)を身に付けていることの両方が求められます。主たる指導は国語科ですが、『伝える力』は他の教科や日常生活、今回のような集会活動などあらゆる場面で活用してこそ本当の力になります。



良い聞き手になることも大切

消毒用布を届けていただきました



学校施設を消毒するために布のご寄付を募ったところ、たくさんご協力をいただきました。

「子どもがこの学校を卒業したんです」という方や「あと〇年後に、この子が入学します。」といった小さなお子さん連れの方など、たくさんの方が布を持って来校してくださいました。

新型コロナウイルス感染症は、まだまだ予断を許さない状況ではありますが、皆さんの善意に支えられていることを改めて心強く感じています。

大切に使用させていただきます。
ありがとうございました。



マスクを寄贈していただきました

伊勢崎市民生委員児童委員連絡協議会子ども福祉委員会様よりマスクを寄贈していただきました。コロナ対策4ヶ条「離れよう Self Distance」「うちで過ごそう Stay Home」「マスクを着けよう Wear Face Mask」「消毒しよう Disinfect」の啓発グッズです。

児童一人につき一袋配布させていただきます。コロナ対策にぜひご活用下さい。

子ども福祉委員会様、ありがとうございました。



ご紹介します。

お世話になった浅原麻友校務支援員さんが4月末にご退職されました。5月より榎園常美(えのきぞの つねみ)さんが校務支援員として着任いたします。どうぞよろしくお願ひします。